事務事業マネジメントシート（平成31年度目標設定）

事務事業№	100122

事務事業名		中学校教育扶助事業		目標設定日	平成31年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	学校教育課
	政策	03	学校教育の充実	係	学校教育係
	施策	01	小中学校教育の充実	内線電話	418・419
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	３項	中学校費	実施期間	
	目	２目	中学校教育振興費	合併前　～	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者	生徒が学校生活を円滑に送れるようにする。
	特別支援学級に入級する生徒等の保護者	経済的負担を軽減し、特別支援教育の普及奨励を図る。
現状・課題	経済的困窮世帯及び特別支援学級に入級する生徒が増加し、それに伴って対象者も増えているため、事務処理量は増加している。	
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	学校教育法
事務事業概要	経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者及び特別支援学級に就学する児童の保護者に対し必要な援助を行う。	

平成31年度の活動指標 アウトプット	活動内容	活動量
	要保護・準要保護生徒就学援助費の支給	年３回支給
	特別支援教育就学奨励費の支給	年２回支給

事務事業コスト インプット	項　目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円	27,042,000	24,509,000	24,053,000
		補正予算	円	797,000		ー
		合計	円	27,839,000	24,509,000	24,053,000
	決算（見込）額　A		円	22,176,524	24,509,000	ー
	財源内訳	国庫支出金	円	1,260,000	1,284,000	1,751,000
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円			
	H31は予算額	一般財源	円	20,916,524	23,225,000	22,302,000
	正規職員数		人	0.03	0.03	0.23
	人件費　B		円	193,470	193,020	1,479,820
	総事業費　A＋B		円	22,369,994	24,702,020	25,532,820
	市民１人当たりコスト		円	518	577	597

成果指標　アウトカム	方向		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
支給要件を満たし支給を希望する者への支給率	維持	目標	100.0	%	100.0	%	100.0	%
		成果	100.0	%	100.0	%	ー	
		目標						
		成果					ー	
成果指標と目標値を設定した理由	生徒が等しくその能力に応じた教育を受ける機会を得るため。							

平成31年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	生徒が等しくその能力に応じた教育を受ける機会を得られるよう支援を行う。						

事務事業名	中学校教育扶助事業	部・局	教育委員会事務局
		課・室	学校教育課
		係	学校教育係

平成31年度　業務スケジュール

活動内容	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
要保護・準要保護児童就学援助費支給事務	申請、受付（随時）				▼1学期分支給					▼2学期分支給		
			▼認定									3学期分支給▼
特別支援教育就学奨励費支給事務				申請、受付（随時）								
							▼認定					
							▼上半期分支給					下半期分支給▼